

令和8年9月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年9月分について、輸出額は「自動車の部分品」などが減少したものの、「石油製品」「自動車」などが増加したことから対前年同月比36.5%の増加となった。また、輸入額は「非鉄金属鉱」などが減少したものの、「原油及び粗油」「液化天然ガス」などが増加したことから、同 39.3%の増加となった。
その結果、差引額は1,342億円（同 41.7%の増加）となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
四日市港	1,127億円	+36.5%	2,469億円	+39.3%	▲1,342億円	+41.7%
	9ヵ月連続の増加		5ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	石油製品	225億円	+337.4%	輸 入	増加品目	(1)	原油及び粗油	1,398億円	+35.9%
		(2)	自動車	110億円	+53.7%			(2)	液化天然ガス	437億円	+59.2%
		(3)						(3)	自動車	64億円	+373.7%
	減少品目	(1)	自動車の部分品	80億円	▲19.6%		減少品目	(1)	非鉄金属鉱	3億円	▲88.9%
		(2)	建設用・鉱山用機械	10億円	▲57.8%			(2)	電気回路等の機器	1億円	▲85.0%
	地域別動向		アジア、中南米が増加				地域別動向		北米、アジアが増加、中東は減少		

（参考）ドルレートは、157.43円（前年同月比6.7%、9.82円の円安）であった。
注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。